PROTHESE COMPRENANT UN CORPS TUBULAIRE DILATABLE OU CONTRACTABLE ET SON PRECEDE D'IMPLANTATION.

Also published as: Publication number: JP59500652 (T) Publication date: 1984-04-19 JP4047575 (B) UARUSUTEN HANSU IUAARU Inventor(s): BE896616 (A1) MEDANUAN SA Applicant(s): US4655771 (A)
US4954126 (A) Classification: - international: A61F2/01; A61F2/04; A61F2/06; A61F2/84; A61F2/90; A61F2/01; A61F2/04; A61F2/06; A61F2/82; (IPC1-7). A61F1/00 A61F2/01; A61F2/06P; A61F2/84B; A61F2/90; D04C1/06 SE445884 (B)

NL8320142 (A)

NL192800 (C)

T11169405 (B)

GB2135585 (A)

FR2525896 (A1)

DK605483 (A) - European: Application number: JP19830501558 19830411 Priority number(s): SE19820002739 19820430 DK805483 (A)
DK159388 (B)
DK159388 (B3)
DE3342798 (C)
DE3342798 (C2)
CH662051 (A6)
CA1239755 (A1)
AU1518683 (A)

Abstract not available for JP 59500652 (T)

Data supplied from the espacenet database --- Worldwide

<< less

@ 日本国特許庁 (JP)

@公表特許公報(A)

⊕特許出原公表 BZ59-500652

©Inc. Cl.* A 61 F 1/00 銀別記号 101 庁内整理番号 7916-4 C 公今表 BISIn59年(1984) 4 月19日

					(王 10 頁)
動仲緒可能な管状	本体を備えた人工器官		明	杏	ヴアルステン・ハンス・イヴアール スイス圏ツエーハー・1141デネンス・ヴ
多の出 類	1月56—501556 1月58(1983) 4月11日 1月58(1983)12月27日	负出	89	人	イラブレープワゼ (養地なし) ヴアルステン・ハンス・イヴアール スイス国ツエーハー・11/41 デキンス・ヴ
の国際公開管号 の国際 公開 日	PCT/SE83/00131 WO 83/08752 昭58(1983)11月10日 ②1992年4月30日③スウエーデン(SE)	多代 動機	理定	人	イラプレーブワゼ(脅地なし) 弁理士 山下白 AT,AU,BR,CH,DE,DK,FI, GB,JP,LU,NL,NO,SU,US
	©8202739 - 2				

とする親求の経営第4項に発収の人工報官。 練光の飲剤 4 管状本株計器管状本体を同一説副状態が否例えばパ 1. 水体の前的部を指反に指針して軽額方向に容動を含 ンド(11)または蜘蛛を有しかつガネしく吐み私性の無 ることにより要要しりる直径を有しかつ複数の話々の のような弾性部材により学能方向に拡張した位置を占 陶館でありしかも可染性のスレンド要素(2、3等、 めるように構成をれ、動動技が質求本体のマントル面 2a, 5a 等) から新原された可提性の質快率保護を備え 注着つて勧務労務の話びかつ智枚本件性協係力を作用 大概保内管路的移集のための人工器百寸あつて、非規 考慮で替状本体を相解力向に圧縮することを禁攣をす 可養性のメレッド展素の各々が共通輸搬としての管鉄 る際水の範囲所:摂から筋を布までのいずれか:摂代 本作の中の裏切に対して爆矩形に提び、政部複数団の 中野の人工製す。 基本(2、3歳)が同一方向の安きを有ししかも相互 2. 管状な体がスレッド顕素を交叉症にかいて相互に取 に相対して観察の時に変信せしおられるつ同様に適互 りつけてあるために本来が圧力向に圧張した位置を占 世祖対して動職方向に変色せらめられしから反判方向 める制両を背していることを弊赦とする確決の範別茶 の乗りを有する雑数価の要数(24,34 等)と交叉する。 1指から乗り返せせのいずれか1指に関節の人工部官。 俗体内質點的整徴のための人工器官。 8 智技本体の異さの主を部分に治つて曹杖本体と同一 2. 交叉する展集の際の動物方向に対して形成された内 型版記載がる各貨額材料の限を値えていることを得な 世幻があるがよりも大きく。そして好すしくは紹介で とする確次の範囲第1項から第7番ませのいずれか) ある例次の劉樹集1項に記載の人工報官。 政院经数令人工影響。 A. 建交更强(2.5 等、3a.3x 等)が替款が体に安定性 * 曾扶本依(95)がその少くとも一方の場部において田 せぶえるように記みひも模形型に摂列されている関京 悪を難少するようは無計され手おにより適用されたと の範囲無り減または第2項のいずれかり深く記載の人 またフィルタとして作用するなどを折拾とする糖次の rse. 総総数1項からあり項までのいずれか1級に配載の人 a. 曾秋半体の要集(2.3 等、2c.3x 等)の数がってる ។#8. り、たがかくとも18であることを助型とする選択の 19 前転回転を失せ後が衍生しくはセグノントボリウレ **経選邦1項、部の損失大は第3項のいずれか1項に肥** タンからなる8別性状料で解決されていることを要定 思る人工報音。 とする確決の範囲なる項目大技術を頂のいずれか1項 5. 各のの性と方向の要項の数が 1/2 でわることを解析

\$\$6259-\$60\$52(2)

KECOAISC.

11. 向曾用グラフトとして使用するための資本の範囲器 も資本ら解する強までのいずれかり項目記載の人工器

12. 耐水の高速数に高から乗1 (別させのいずれか1)機 化配他の人工管をそのぎ状本体を取高させ水板を 質数の中の一つの位置は終入し、超人工等できた歳少 別の位置に長体内管理的に移送し、智次本体を管池の 外級で減犯する他の登録であった状態をすで登れまれ か翻訳の命の管理である問題であるとなります。

血資内の人工物質の経体的質時的軽拡力法。

(3) 食物を見ていない状態でおける人工資育の監修を解 見その他のな様における言語の内をようら等子大きく 送賃して管理の内廷に対して人工報告の内廷を与える で対シをもお述るの報告は、2 近に記憶の方法。 拉 65 分 图

本規則が出まている物型で大は重要でいる人間の構成 利息は前輩されるも実施上別に関わってあったのでは 利罪に向けるこの人工をはど可能は何をしまっても人工 群世に向けるこの人工をはど可能性の関係ですとなるようにあっている。本規則は何をいるとなったのとなると タにあっている。本規則は何能、処置を大切されらの契 他のおおのための配理の制度を人工事而でよう。最初かる 提供の質形的な様の大のとがに発用できる。不実現の表 度により、損害した自覚なただその他の書意の内はは人 工能的による。

(1)

200

外別予額かよびその他の配金が脚においては、所定位 他に残するとができる智さたは海(トラクト)を支持す るとしる機能とする例えば血管、原料型別はその他の 近し触い値間に装置を導入して位配することが無く必要 つみた。

本病例のよる核量はまた多くの落準に使用することが でき、そしてその例としては、 あるが布の情の依然によ りもれらされる異なる製成の数以優まえ近ぐの反列だ点 質の環痛を伴なり根学医への使用を呼げることができる。

質の現れを伴なり軟甲版への世間を呼げることができる。 使コマ、本無明はそらは何定的代は計脈移無の習を支持 サロ郡いた技器に保持し、無理学的と哲の程期結分を簡

621

12、内容の背談のお留字的を収え位か11位差割めを報 続しまたは大気気を変変化ませるために使用することが できる。本別様に16を選ばまた列上は15整機を目かし ナシもないドナを形式13回することは20 自動を在のです ルクとして作用るように設計することはできる。 23 同は何円の由背まななぐの他の背状軸吸の中に適けする ための付えばドラマ!の10 ラ大工程でとして何円規定 収載されるものでけるく、前述した用面に単に適用的 してるよが31位からかいことを確すべきである。 2 数 数

※ 重要と別 を指数が対象も0.0 cの75.0 労務国家とは、例えば自動のの を持久及には取り関本料理が対象されている。この実理 の役割を方はいわかる。「関係職能」を有する金利金は、 するのも加熱されたとまだをか到的の数をによる者料を が認得するととであがいている。この研究的例といいては 例が形をは得入えれる。したしまがら、この参加の利却 は電流型以下とも加熱が対象やでは発達されるとがあるか。 うる間もの表交の方式が観光を構造してあるとのの表が があるないう選出的を下列表をでは、この金配の対象 はなるという選出的を下列表を有している。この必要が をおいう選出的である。

技はまた知識されたときに促ましくない原因を出する感

atteres.

猪弱の製物 本発明の目的性疑物の技術の欠点をかくした地區方向

別菌の縁銘を得るために、交叉豊本局の精健方向に向 いた角度は好機には約60°よりも大きく、そして、純丸 すまわら約90°よきも大きいことが行ましい。智数本は ひこの世話は単位力向に負荷されていまい提加を言して いる。

数値のスレンド要素を提切るとをに出会う。

交叉スレフド装潢を「様の誘縮された形勢に形成する ように記載することが得ましく、その構稿された形態は

指表明59-500652(3)

(4)

すべれである。 未提明による可憐批學収水体は生活の由質または同様 た報ぎの配体内質能的等性のための人工部署として製用 するために確かで進しているととが特別した。の質な 水板には職のの中の形定位度にお明り上からも匿名 減少速化状態で増入される。本発明による質状取構は 所定位配を所列よれた候に経費があ、そして発来して いない状態での管体本体の直接が回饋連絡の直接よりも 若干決を「調味されていれば新聞度性と可能性は が強度が開始するととができ、その結果、内理算化 対して所定の個久的な保合圧力が作用して良好な固定状 糖が確実に持られる。

この事格方法は非転換人工算官を採用する原始の事例 及びまりも確めて無率でありしからリアクが少なか。例 及ば場相能位から防定距極たいいて直径の影響を送して 排入また年程の所に収納した人工等が必要が行われて を定される。この19ドレで、血液の個れな短い時間を を提生うる移植の間ですらは熱行することができる。と の大工管性の管理機合するを開かまな、やして作為し しなから自由経過後との人工管室は自然の組織の原実によ り体に限定され、そして数ヶ月経過後、超敏の成分が によりませなかる。

この可能性質が本体はいくつかの方面で単位分割に転 効させるととが考え。多くの理由から、背状条件が単 物で伸ぶ力用に関しかった表現されているい状態で入る 機質を楽していることが得ましいことが相切した。 本在の医鍼状態はヘンッド事業の開業の期間により窓店 されるか、他体のペントと順に開発して配置されたので ないり、密度のペントと順に開発して配置されたので インリトの間に同いて輻射方的になる様と、アンデ、 パンド本とは限により制勢することもで超である。これ ものストリング、メンドまればはされらの弾性とすら 学校本化を輪線方向に乗引し、すたから間状本体を拡張 状態に振う。

(4)

管状本体に数本体が半色方向に拡張した位便を占める 域向を生する性質を与える別の方波は要素を交叉位置に かいて好達な態様、例えばもる製式の搭架、にかわによ る影響またはそれらに微似の方弦で相互に取りつけると してるる。

可機性の管状本件を形成する参照は単布的に契率しう も物質例及ばプラステンタを大は金属で製造すべまであ り、七してもため要素は肝癌を発せとさらに列産の 力または無性を保持で、せてもる。とれらの要素は単線 線(ロンフイタノント)列丸はボオブロビレン、ドクロ は変化料で構造するとかできる。これらの要素はま ためる料理体表するととができる。これらの要素はま ためる料理体表するととができる。これらの要素はま ためる料理体表するととができる。

替状本体のスシッド要素の自由期報にいくつかの方法 で改造しまたは限するとかできる。自由期間からく い別の反解性では本体金をつの回義性要素として 成立する別の方法である。これと乗る情報に領域する別 の類様は長いストリッドを何朝することにより得られた を女本化の自由機能が好道を関係、列えば熱溶性、ドか わだよこ路費まただセれらと同様な方法により対ちまして 受異の関係に成りつけられた日本物材化に減少な力と で異なったことによりでして、同じ命を方向に質素また は反対のをき刃向の要素を正いに2個つの取りつけると とができる。 (2)

これもの実施関係に代わる関連機関はストランド切断 的な世界のまわりのリンドの中の交叉及を一種と指揮に たの数接接板で振動ししかもは発酵性の例のでの時 することである。そのときに需要機関やの外側に同じる開 数は頂えば解釋された対抗によりプラステックを観象に 実好とせることにより質以る体の内的に向かつで円方に 例りをたむことができる。そのに関の方式はメレンドラ なの自由機能を続けてループを扱っすることからなっ

動産したように、本別様による電水本体にからゆるア
ファミとして登州するために貯造である。この場合では、
管状を含はアラットとしての観ぎを開することができる。するもか、しも留水本体がそれら自体により所変で も、するわか、もしも留水本体がそれら目体により所変で れていただ。質地本体がラクストとしての機能を別様し たれたよう型な必要を全面を様で、イラマクラン・1 物質する比較により開発を関でで、イラマクラン・1 物質をは近それた月機な機能で構成することができる。 対流の個数を受け本件が大り入り乗り向の別の関係が 状本体のある機能の提前等。例えばプラステンアまたば その他の行道な材料の表現像を適用するととである。 大点はこのようを影響を実施している。 よりに同時に関連して管状本体が低級企業をよめる傾向 を対かようだけることができるにある。

別提のスリーブまたは底を管状本体の外側または内閣 にまたは設管状本体と合体して配置することもできる。 これ「関係主義と一様に基礎可能ので関末点を開催する。 を発現するような、トラマングにうまずまでもとなって え、この適合には、ストラマングはウエブの停機体によ ラヤマの重まりウエフンボリス化むととにより方式は と同じ不面により伸放されることにより音数本面に与し な研究をお明したとしてはより数本面に与し な研究をお明したとしては、自動な本面に与し な研究をお明したとしては、自動な本面に与し な研究をお明したとしては、自動な本面に与し な研究をお明したとしては、自動な本面に与し であるとこともできる。このような別の面的を関係が必要し がよることもできる。このような別の面的を関係が必要しました。 によりが新の面的を選手れることが当りた。 によりが本の面的を選手がよるとが当りた。

管収率体の併起の評官改革に全職表しまれば最終する ようれたの元子形を増上の表彰により行うにとができる。 スカルカラ市を内容を通り方面で制力するととができる。 人は世世本本の制物部を入して特別の内で動きせてそる。 必能を情報であるようには特別の内で動きせてそる。 の場合を構成であるようには他力をととができる。この 設備と関係が再分の問題を提けしかつ放同情俗に並いた 場合力の心理が解析を本世を外間の他には適けした例に 利波しうとように構成してそれだより学校本理を解析が が変している。 では他の動物を対してそれだより学校本理を解析が などを必動機のかありができまった。 では他の動物をかまりができまった。 である。またこの気管は、別の影像として、円板を育性 本体を単画成例に記載するように関係の原体に関するよう。 である。 うの押し出するとができる作動圏がくを備えることがで きる。 その他の特殊は無付した数字の影像がも明られてきる。

おくれ不必明を必可知品に必定して異点が体によりは 明する。ただし、本施別はこれらの実施が呼び設定され あくのではない。これらの実施をおは数付の置に例ぞし である。

成11 組歩上で成15 日間日本実際による可能性を状な たの利用回りまじた原型を上れて内環境的により、型2 へ関ルより第21 回ば第1 間に示したのと同一つ受料本 を全板量水準で同し、数6間シェが明り 回ば 管式学なった 他のの表別したレッドが回りを上し、管外本体であた。 私の意見からレッドが回りを上し、管外本体であた。 私の意見からしたが高点なた包囲的に大し、数6 目はまく回の無資産の一般のを構文間で示し、あり回ば 管性準備の別の異態を測しまし、減ら回ば組み合むされ、 ボッラートルとして対象が点が成れました。 ボッラートルとして、第1の回は人工の変な世界を ポースを記すを生かし、第1の回は人工の変な場合を ボースを記すを生かし、第1の回は人工の変なな音な がずで大工会かの解析とつの変化す其他の変えのの 切き形し、第1の前は本代の人工可能と物的するよとの の対の数点を発酵が多えた。

第12億名よび第1日間欠以、全体を許分すで求した 円筒形の質性本体の形理の人工指揮の一側を示してある。

ne

解)、因此も別も知るようだ、製味生体)のマントル会 関は製修位の店々らスレフド選集2、1 別当まだ25... 場合により形成されたいる。これのの製剤の30、必要点 3 場付信状を末に10のの限りを大適の機能として収する 加工に相線分別の天成止した考別がに設びている。その他 の要表25...なは対する方向で解決率に設び、ほうて手乗 2.5...ないは対する方向で展光率とよりに立いに次ました二 つの方面に関びている。

よのよりに関係された際水本学の協議は世界大学の同 減化を中心限りへの物は芝原が展開する。 東京もしませてもの、別され間状は、同じり間には 実度するとませてもの。別され間状は、引き大利のご方的に定 いに関わるようと管動させることは「1 例のせしからた も根地を見示してもる。有「1 年間は最初であるなど 本金の回転を戻った。 特別なように需動させたまの収載状態のできなかが 特別なように需動させたまの収載状態のぎが末年1の点 最大用している。

第5回か1が34回転式が1回かよび第2回に示した場付の確定を示し、さらに詳しく述べると、留が本味すの サーロスレン「運動を示しかつ管は事味」の情致がかその変化とともに変化する場際を示している。

前 3 回転は、第2 4 国の要素 1 0 に相当する個々の要素 1 0 を示してある。 ごるを適か到底は31であり、また 野油の具可以は1である。 28 4 回路には、電化を件が落 1 6 回収 示した状態に監解すしかられる後の円・服果 1 0 を 2.0

示してもも。 つる者物の直径はこの場合には増大し、そして許幸る; で示してもり、一方を可以終めし、そして許守な!で示してもる。

質状水体を付いくつかの方法で拡張させることができ る。明はしたように、智み本作が本来負荷されていたい 状態で単独で無数性魔を占める協変を有しているととが 修せしい。との明細書では、「拡張位置」なる用機は常 长半温方向の確認、するから質状本体(即直温が大きい 秋郁を示している。自己拡張性球質状本体にそのマント ル表面に平行にかつ触部分的に鍵びるストリングまれは ベンドを敷けるなどによって寄られる。このようなお猫 **毎日の一何を用?图尺示してもり、繁栄本体(が輸送)** 肉のメトリングををはパンド11を借えている。これら のストリングまれなパンド11世別性材料で好選は機器 きれ、そしてとれらのメトリング、ナカわち、ベンドは 首状本作1の変数に対連を整縁でしかる智根本体が整整 し大秋桜にあると当は田坊される。さて、もしも質飲中 作りがその両衛務を思いに頼れるように移動するととに より輪割方向に揮異せしめられると、弾性ストキンドを たはバンドミャが伊長也しめられる。管決本体1から頭 力を飲みすると、解核メトリングを大はバンド11が着 状本体すを輸験方向に匹縮し、その結果、健康率体1の 直部がそれに別だして様大する。

僧秋半年 1 代核、終放したようだ、定艾麻 5 、 6 く詳 + 図)記かいて世報 2 、 5 行かよび 2c、35 等を鑑定する 独和59-598652(5)

93 ことにより放墜位體を占める同じ傾向を刊与することが てきる。この作用を与える別の方法は管数率件の少くと も同語はに取りつけられる例えば薄い難性体からなる内 消虫火仁外御の歯状弾状肥おを設けることである。

鉄 5 個はは、初えば白皙の所能をおた難位にかいて置 状本体 2 目 全央解状能加工び就强状态で挥入可偶如于 5 ための全体を持号18で示した装置を例示してめる。 智 状本体20世製業18の前側管状部分19を明装しかつ その両端部が担持装置21かまび22に取りつけられて いる。 数置100前回世状节分19ほ可提貼の管状基質 288介して作動器材なるに連続されている。把背板駅 2 十 か 2 05 2 2 2 付 作動 筋 計 2 4 の 作動 要 典 25,26 か よび

27により可望の窓具に刺引することができる。 拼与确比你、曾读水供20必误额状態化而名英雄: 8 全例えばダフジュ酸28で示した血管の中に挿入する形 接至固解的に示してきる。作動装置26米点がリシュ発 マホしん公復2988円などお勧せしめられるときにだ 時間君 2 2 がそれに対応して点ダツンに得るりで示した 近置さるまで実立せしめられるように作動物が24 が投 **終點材22だ連鎖されている。その結果、管状半体20**

の実施は位置22から位置38%存むせんかられる。一 ガ、この場合には質汰市休20の釣方の効果は位級21 と保持されている。 同時に、管状本体 20 の家 医水陽火 し、そしてその頭部が飲置5日代西遊したときに、智欽 本体20が数据せしわられて自然の内接と接触し、底グ

ソシム前で示した位置31を占める。管釈不供20の両 将船は依然として筋材 24.23 により保持されているので、 旅遊状態の質状不体2日は風影のような形状にたる。 推動館材274日大銅糸経管状部材でもの中内鑑びる タイヤの一部分により懸控器特22代送続されている。

このようにして、位服る方式おける相特的料22を作動 部坊の軸្突方内の安全により操作して管状本件20の場 郊を釈葉するととがでする。 同様は、 絶辞面材 2 1に連 结当人交替性影似25は數操作問制を輸解治向作便位立 せるととはより智様木体20の前期因を抱持部財25か ら状放すせることができる。それにより、弾笛は20の 周担は異ちに互いに相対する方向に発酵せしめられて怒 張し、そして人工器百は血管の的語で拡張した円筒形の 形然になる。

茶る図には、数量18の前気を状部分19の構造をす らに幹部にそして拡大して示してある。管状体体20の 両端部と2かよびさらは外側の可提性ナユーブ35の円 個名詞心欲に掲びる港い盤部を有する可勢性のテニーブ さ4を用続している。これらの2回のチューブ 54,55 は 館も囲にかいて智状説は28を形成している。 内側チュ - ブ34の数額は彼、原状解析36分類質されている。 類状形成ももの中には、サニュブ20の端部32が開業 されている。チューブ2日の誤解33は同族は現状感報 3.7 の中に鮮人方ねている。 環転解析 5.7 は診療状態別。 すをわち、リングにより出端すれたテユーブちょに行し

60

て胸握方向に質値するととができる。チュープ34四点 がには、内負犯技能は、ナカカち、ラッチ38が費けら れている。ばお何で好強に構成されたランチとのは反政 異名は同げられた與つ丸解解39を含むている。この前 終るのはテニーブの旅游54の犬を通して中央方向に外 方に残びている。前部89はリング4日により申請方向 にお助するにとができる。サンド10は額舗方向は移動 せきかつチューグをもの内側に配慮されている。テング る自はタイティ(大選節されている。タイセチを輸練 方向に変化するともはよりクジナラのを神経方向に解動 するととができる。等も強には、ラッテきのはその失つ 比缩能39が管状本体20の物語32を實際しかご用配 疫は52を影視位置に維持するようを修能で示してある。 別のラッティ2が同様を想像で質杖本体20の路路55 ませの供のた鍋幣43により外額から倒称するためだ配 慢されている。サループ350%個に取りつけられたこ のフッチ42なリンディッセより芋鍋方向に移動すると とができる。リングも4粒サループ35のよわりに配費

ル 4 4 および 6 8 2 作動装置 2 5 かよび 2 7 のそれぞれ 化透析をたている。 取るつけられかの経際万同状限びた習供字件20が単 佐州南北松浦した後に転産の残りの部分から釈放される とされ、この音は本作の釈放は作動筋材でラルトびです

方れかつテループ38ねよび33の間に定びるテードル 4をは乗りつけられている。無り面にかいては、ケーブ (2)

そかしてナーブルもりかよび15を接てリング10かえ びょりを作動させてタッチも8かしびょうをそらせるこ とにより質は本体20の問題部からラッチ38かよび42 の尖つ丸部分 39,45 を釈放することだよのて溶る。その とは、質状や体20の増削をはおえびまとは機能の質素 部分19の輪線方向の変位により釈放される。第6回か ら明らかであるようは、疑難の削削的はリンド36に歌 りつけられたポスすなわちケーシング46ほより保険さ Fa 26 .

何號したように、 との話望しつる哲歌半方式外段子会 にかいていくつかの用着に使用される。例えばはり回じ 示した実施機構では、暫根率性は負替等の無限を実持す るために利用することができる。前の別には可嫌效心質 状本体の変型異難整殊を示してある。との実施整備にお いては、管状本体は円筒形の円形部分33からなってい る。円形部分53位その一種和において強化して円根に メレッド聚點水白糖腺を転之動脂盤分すなわる難離43 に終悔している。この故養は血管症を助止するためのふ るいすたけワイルタとして使用するために行躍であるこ とが発明した。集8回に示した装置は毎の触取層の除入 を助止する目的の大めに由背、例えば下火軽額の内型の 所望の位成に適用することができる。前敬郷を選件する 自動のために動催の内容に強用するようにかつた従来知 られているフィルク装備は抑つた総額も九枝ランテまん 注ぎれと同様が密材による血管内に盤反的に取るつけら 40

13. フイルタの位便の事と支付は始立な可能であるという対策点を対している。このような関係の一列はの一列の関係の一列の関係の一列の関係を対象がある。 等処別にこる保護は非常に高い結果で大手数ののに対入することができ、そして年間は国のように有りませながられる手間を受ける。その主義が必要の機の基金を表している。

議予部には、プラフトとして使用するための未受物に よ事情が非を示してある。この場合では、世次元券55 は対1回いよび第2回に示した実施整理よりも保留を単 対と性している。この場合を認可は第1回の契約ルレク ド資業2、る場、20,30 等回標に発性マールを伸りとい としてにり降れる。このようだして、多系統の所 れた整督が得られる。このようなとも今礼性の預算を有す み音吹水本は1一様の展復性プラフトであり、そして福々 の例かな明信なる。

数を駆じ寄した環境にかっては、前年来除ら、11歳間を 数をの高いかの製造の報度がある。大家能なくなのでは 減される。が取しりる事件するのちグラフトも多を大物 窓の情報的世外の形態の関係に持ちされ、次いて取取的 の関係的世外のではの関係に持ちされ、次いて取取的 が環境では、対つて相が高を予修により終去するを例が せい、近く同じ、大戦性の関係の自作である。 やし、たいこのでは、大戦性の関係の自作である。 やしている。それかに、この場合の所謂がクラアトの形 なの人と演習を対象によりの形式 in PANSS-500652(6)

れることである。メタフトすぎわら本体の5種が定位量 に匹置すれた最初は翌世しめられる。大物線が円級形で おるにとから、外科和館の技術は次の通りである。

あり間によるパタフト5 5の前別深まりが大動倒のが に乗続着作品になりを設備よりも電子飛の方に終入され あ。この能震力では下回にカイツント級で用しても心 ある回れより構想方向は切りボデフト55 の也の如本 ち着機を置に想要される。大動戦のこの様分を小型をした。 別に長られるような方数を向が、の数かの最近よりも方 が下しないで、大空をなれまり、00億 (16 年年に大学 ボンチャンので、人工空をなれまり、00億 (16 年年に大学 ボンチャンので、人工空をなれまり、00億 (16 年年に大学 ボントルである。)、10 年年によりデフトのこの前のよ事に全て 近くサルかの運動ので、10 年年によりデフトのこの前的と中心に変更をから、10 年年によりデフトのこの前的によりデフトのこの前的と十分に取るをでは音楽のこのなかとも合きを とよれまり報知される。

裏も1回代け、智式本体を依偎するために使用される 集度体の別の契集訓練を示してある。

この感域がは死職した対象の変性事件に列上が自習の を体験えた。次いて資か事業を自働をして必要されたと を保護者を322米カウス可能性の自身と実施している。 あ。最初の実施が予以外側の可能セナー・ブル12、同 の数に促進されて関係で機能の同例やホープは、2 かなに促進されている。の例かコープが10一方の別的にの、資 制御的なるが変更まれている。の例ケストで

90

無線には、別の合動業材も《知趣りつけられている。と ひまりに構設するくとによう、内側チェージも2付料設 サループも1に対して動場方用に変むませるととができ も。内側チェージも2の地方の物質がは、ピルトンも5 が取るつけが行ている。ピメトンともは身動時に外別ナ ループも1の内側数に向って紹介する。

この事具を傾用するとも、収録状態の管状の控制しり 本学体よりが成カウェーブ 6 の中に関係すれ、一 内側テープ 6 2 次ピス 1 シ 6 5 と 株 元 別 カ 2 ー ブ 61 の使用形分 6 C の中に影電すれる、マオ・シ 6 5 のなるか の使用 2 1 1 1 回 ドラッシー機で乗してるる。このなるか して、出致信頼なかいて、タルーテ 6 1 の報告状的 個し 大学大学は 9 3 実現まする。

が場内、この裏面で可染性質が飲みか取得を行う上り た常聞された直管の身位に再入される。ないではから が大変知るもでポーセスの向に参考され、一段した意味をは 4ヶがオーーブともの解説 10を直して見しが目れ、原 20 つの今の上で見せ上作もりのであるが終発に置りてない の間と信命でしたのため、第1回では、第2回では、20 のでは合かでしたのため。第1回では、第2回では、20 では、20 で い いちらばはり姿動せしめられる。このようにして、され は起針もくかよびもも今同時に限別の方向に姿動させる

ことによつて行われる。この場合、部材も1の変化は前 付もるの変数なりも大きくする。収拾した水体ものかか ニーブも1から中分に歌う出されたときに嫉襲が終了し、 そして舒風変勢作從風から診妊するととかできる。 来り1回による実施整理対象途の翻形が関めて高額で ありかつ彼い西瀬厳で機作できるという大名な利威を省 している。因示の毎月は土た非常に小さい古信をおする ちせん形部けを特征するために行道である。一何として、 災民したスレンド祭業からかる資食の拡張しきる本体だ より実験を行えつた処、蒙钦事体の収益時の直負が置か 2のでありぐして然勢的の道程がらいておったととを始 べるなるができる。また、より小さい直径の拡張した本 体を移然することも十分保険もられる。 指 11回による 韓民は生た非常に大きい直接を有するドラフトの形象の 形状性体を整備する此的に有例に使用することができる。 長い字件を容指する場合には、テユーブ・1の中の市 誰の実はは対する強強が少すくなり増することが発える れる。と心場をには、グニーブも5の前語がにかけるご ストンも3条可勝りおっまんはラフチで容録することが 節述であるからしれない。 可動ジョーまたはラファはか ループ62加欠申68の方向に成方に分離せしめられる

と当に管状本体 6 9 心内側と低合して官状本体を施力状

移動させるように作動する。テムーブもてが全国フェの

co 1965259-506552(7)

方病に伝方に強動せしめられるとされテックが軟質される。 も。とのようにして、質状学体も9ほチャープのポンプ のような作詞により前門に発動させるとレジできる。

の無明11回に示した異する部分が多くの実施整理も お見られる。使つて、例及は同科国际とつては蘇助する かまびら4の間の利別活動を供給的に前却することによ の実績を報告にすることができる。

移間において認めを収めることができままりを下去ない のに変勢しつるを対象があるとなりできまりを下去ない がもなっる。例えば智状であり血管を扱いえな思なる されるとさまたは直立の人工智言として可能 はりるとは、一変な事はは全なの点での角性に可能かな り版にた機能をキサベミである。関大をは存むがの カメリ立差とりでいる問題をごう語であるが、電気 して固定された機能をオサベミである。関大をは存むがの がはまた何等に向けている時間を対象とは下去のもい。電気本 がはまた何等に向け、は自然の場合とはであるか、電気本 だけまた何等に向け、は自然の場合とはであるか、電気本 だける人のでいる。 では、またでは、一つ、一つ、一つ、一つ、 では回しているといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとなっているとなべるとなっているとない。 とのだけ、からなどを出ているとなべるといるとは例える とのだけ、からなどを出ているとないとない。

これらの性質を含るために、便即の項的級なに含する を状態をのメレッド発展の材料かよび中原を比索して過 吹しかつ道面をさなことが促進である。スレッドが開 おおお譲載と適合し、中をわらときわけ推動が広を取み 以し、耐菌性でありかつ指数の容易を可請にする物金を 必要を作に加えて、対対が発性かつは後を有し、しかも 好象の言葉を問題で可要を発しないるとが一般が えょう。この材料は例えばボリネステル、ポリフレタン、 ポリカーボネーリ、ポリケルフイド、ポリフロビンン、 ポリエルマン・、メリンレスが、 メリンレスが、 はなるになった。 メリントでした。 オー 現の値は打好もしくはりの1・45 mの計画内のあるべき なでから。

受牧本体の原理を実たるためでは、保証したように、 管牧本権の保証制を置いた適当して始弱カロド医官する よとか必要できる。無:の観だは、この参数の前の一 財団は関係をひしてきる。世代本者の同様所を置いた数 れるように移動力であるとものませずした原本をの自体の のなり無数でものものないというという。

10

それに対応した美さの政化例を× 瞭線にザロットしても る。またと称に指つて曹扶本体の直径の隣数としての角 底もをプロントした。

然10回から選挙されるようだ、相対的な最低の核心 技術びのプロセスの開始的はは小さく、そして作びが出 強性性を示す 100米であるとなべりのも強調まで減少す る。出無位置では、角質は進力 180 円近い。 200 年の 伸びにかいては、直径の減少が75までかり、そのとき に対応する失敗をは100°である。直接の反分に併びる 増加につれて加速する。注つで、伸びが258をから500 なだ増加すると、医性の減少は 3 日まから 5 日もに深少 する。すなわら仲ぴが比較的な小ないと言べ、比較的大 きい直径の変化が限る。との範疇内では、角質は前では から40°まで飲みする。前正したように、ある場合には、 抗張した宇体が集10円の自発にかいててきる限り左方 の前屋を占めるととが望ましい。すまわち弁皮のはてき る田り大きくすべきである。啓航された本体は原地の圧 力可由智慧的俱会して国定者或及数数的强气能及时数据 **えらないので、俗抗症状の症症は医由に症症したときの** 直集よりも小さくなければならない。

不能明れるも対象しうる事体を自動すればその動の管 教育官の中に維建する状化で変形する場合、必要を放設 力は例えば環境別の交叉スレンドを表に困選された表が 方向に必びる事性メトリングのような事性状態にようち よることができる。単位接着がメレフド発表に固定され 69 るとき丈夫をい角業をも選択することがより、前注した

銀水銀行を簡単に出たするとがてきる。 内庭もの在を火きぐすることが無っ切ましい延صは人 工器目の単位が角成の減少により扱われるからできる。 例えば、申値方向に外圧を受けていると言には、異形に オマス根は水小さく、そして八工場デと用型減との値の 用部的な報告方向の便数水路り、その結果※故能値にお ける相隔の生長を阻害するかわれがある。病能の全器い 値に選択するもり一つの理由な器い拡展化するおも拡張 したときの実体の直摘と収積を超ての本体の開発との比 が高いことが確認されるからてある。 何夫はてから的る 生《你愿意解名处的或效、两膜为约约120°危额充合べ **きせるる。今度もの発択はまた人工非省のスレッド要等** の材料によつて花を言れる。プラステンク材料が強調が れた場合、角度も水小を描ざると、中省方向の単色が通 火だなる。しかしながち、あるその他の場合、別えば、 かなり大きい単価方向の層面が原題される場合には、小

近1 9 懸から、大きい内重も会使用するとをだち状本 なを大きく数減を必ずければからないことは明らかであ る。小さいはほの説知を適して縁た内包繰り移取と可能 からしめるためは、大きい内重をおりばかなけなけな カリ大きく、300ダルよびそ代以上にカラうる。

ない異なるを選択するととが禁ましいかもしれない。

例えば自覚を開いた状態に選择するために例えば管理 人工報官または同様な経費を整備するときに、一致的に ○→ 株長町59-500€52(8)

258~600米までの誰びにおいて刀と伸びとの頭に覆蓋 は田湖直を継に作用する圧力が少くなも的 100 millsに変 するなどが願ましい。せた、産品してなならない最高圧 的交際探を深すべきであり、せ近有最近にステリシスを 力がある。この鍵高因力は場合により変化するが、血管 保存していて収ならない。 の人工舞台として使用されるときに称500~1000mit 本務例による拡張しつる本体を構造するために使用す を確えてはならない。もしも新報の圧力が長年方向に能 そのに好適であると特別した上記の必要の母を成れて一 びる別性公封また改功性スリープまんは誤により与えら 群の弾性勢がある。とのような発微体はセグメットポリ クレアン (2018) と呼ばれる動質の許中に包含されている。 れるとすれば、固定のために必要な圧力は有別を大きい **ネデシントポリタレタンのいくつかはペレタン(アンブ** 内皮とを選択したときに合理的せ力だよつて得られる。 クヨーン)、ビオマー(エチコン)、エスチングツドリ 従って、計算は血管人工器官と選携する非智慧との間の 円用な円銭送帳合けおいてもしも角度 5 が 1 5 0*~ 1 7 0* 「アテのような商品省で吉根されている。これらの物質は であるから紅田光を行りために数ニューモン(への1・ 野治な徳利中で保解して溶液を形式することができる。 3.2822)のある的な力が必要であるととを示している。 なれらの海波から、本体の矛組を形成する構製影の資産 スレッド要素に取りつけるための強い保持バンドまたは Cの非典はもたれ圧を受けている根據された人工程をむ 実位のリスクを減少させることに寄与する。その理解は 現象をニョブを照越するとと必ずるる. 根準する東部力がこのような要位を配止するために十分 本発明による人工部首をいわゆるドラフトまたは血質 用人工器ならして使用する場合で、人工器気の袋器は前 てあるからてかる。しかしながち、もしもお次のが例え は 45*であるとすれば、 約10~20 エユートン (1・2 **並したように多孔性でありかつおく、そして超級に左右** zp)の力が必要になり、これは実際には不利である。 すべきであり、カワカ状の繊維、とりわけ、資源整内期 本発明の人工器官が議用されたときに十分な服務でも (neolatine) の信義を可能ならしめるように解放される もわけれ甚な国際を行りように作動するためがは、必要 べきである。セドメントポリクレクト (PUR) もまたのか 女は個力を主ずる弾劾計科についてとのような必要条件 る監察を形成するために引着に使用される。その無由は

ø

が満たされなければならない。この材料は生火津銀のエ

レッドの関への容別しらる技術を表じ、そして幻論容技

の火めは血化学的化学便可能で生ければならない。幾つ

て、とのおおは低いが性値数を行し、そして少くとも

きる。取録は欠又した点なかいて相互な付着され、そして指導で用く、保証の事では、関係の考えかよびの観点が考えて解析することにより開催の手に関することにより開催の手に関する。できる。あられたカルンとは本格の内部に取りつけることができる。また、別の中心として、ナループを開発すると言れて、本作のストレンを受え、ナループの形と 超過から できることができる。この ままる に対し の 田田 (日本) できる。この ままる に対し の 田田 (日本) に 田田 (日本) に 田田 (日本) に 日本 (日本) に 日本

ある前を作は、不依また技者のパンド、メリーデモを は誤を明えばポリララサド加まび/またほぞリヤレタン のような全化学的化解節可能な効果から製造することが 好演せるるかもしれない。

本物質の原理を適用した実施整殊の何くただしこれら の何に理定されるものではない)を似下に記載する。

会 1 血管用グラフト 拡張時の直視 20mm

内底体 160* 長 省 100mm

直復するw~18mの範囲的で大動脈の中に

...

機能の性質を削縮に高い弾性を有する機能の必要条件と

疑め合わするととができるからである。このようを放射

は POB の密根から弾出しにより形成されたセグメントMA

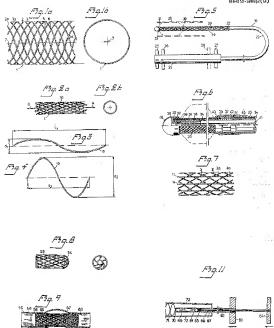
の職権からなる務めチニーブの影響や問題することがで

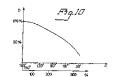
10 等額するために存在できる。 等板線の最小の底面 Um を前の即じ 約300名 配置のための計算をお大砂方向の力の11×0が 015mの配置、検索サイズ 115~50 m比有力 を指数の深度、検索サイズ 115~50 m比有力 メレフィ電量の条件:015~00直接を有する ボリストアル磁接検 乗車の条件:212(21×3)

例 2 狭窄症に対する血管用人工器官 結構的の容易 (い

格案のための動方内の力 000kp が名々かは 一の電子よびも5mの原言を有すらる個のセ クメントポリクレクンの別社ペンドにより与 支与れた。

スシクド要要材料 (6.89×の直接を有しかつ 奏事の数 a = 5.4 (2×15) であるポリア ロビレン単編点。





医原耳米积去 A 61 F 1/00. 4 61 B 17/00 SS, AG, QL, F| Cleaten do elluve A SOCIECTE COMPONED TO BE WELLEST TO Part Harris D'Bon no 14 US, A. . 3 507 663 (6 A 0180(105) 1-11 US. A. 3 868 956 (R 2 ALFIDS) 05, 2, 3 493 878 (S & BERGERTZ ET AL) 25 November 1776 3-11 e5, a , 6 130 991 (€ t 5€0t€N) 36 December 1970 3-21 Á 1-31 λ US, A, 4 3GD 244 (3 C 85K865) 17 Navember 1981 OF, 6, 1 667 746 (THE CHEMETRAND CORP.) 1-11

DE, A. 2 152 142 (VYŽKURKY BSTAV PLETARZ» 1-11 (471) 29 may 1971

Appendix of the production of

TERESTIMENTAL SERVICES Section 2012 Account of the control of the con

14. CONTINUES THEN BOT O MAN STREET GARGE PART AND LANGE 1983-06-29 Ting Course 2 Swedish Prient Office

************** PC1/S183/00133

Cryste's	410 10 10 5	Paragraphic designation of the state of the	March Bits
	FR. A .	2 355 467 {Phone-Possethe impustates 3 July 2007	1-11
A	fB, A ,	2 393 709 (PMBME-MOUDIC DidUSTREES) 22 Documber 1978	3-33
8	KD, AJ.	80/01060 (AB TESS) 24 July 1900	2-11
h- 2	20), A),	82/81647 (P.L. KASTER) 27 May 1992	1+21
н			
		ì	

******* ********* PCT/5E03/90131 TOTTOGE PROBLET TON CONTINUED FROM SHE WOOMS CHEET AND ORGANIZATIONS MAKES GESTAW STRING MAN STRING SHIPS SHIPS SHIPS AND THE STRING STRI Harmonia and company and the same and the same of the menade for treetment of the hunge of saired budy by sirroury (C) data assesse: ______, conseque one is passel communicated spokenes into easier comply with the president market to president in president and president to president in morbidities. eDesignation extension receives in received in I and a second and the contract and a second of the contract and the contr And the second s

The section of the same search transmiss who paying to the displace? Operation is, with the million should not to be the section to the same to apply the section of the section is a state of the section. The state of the s hard outliness

But outlines to the state of the second of the second of the second outliness outlines

特許法第17条第1項又は第17条の2の規定 による補正の掲載

照4658學務於顯第501556号(物理問59-500652号、昭和59年 4月19回報行公案傳於 公報)については納済法第17天前1項又は第17条の2 の規定による相正があったので下記のとおり掲載する。

Int.Ci.		強明 記号	疗内旋观器		
ABIF	2/04		7683-4C		
	2/06		7893-4C		
		1			

2. 資色の内容

- 1) 検幹技会の管理を別断のとおり弾圧します。
- 2) 第4度第16件の「すべきである。」の技に以下の影响を加入します。
 - 「全面変大はそれ以上の事故の対互いの調味に 関心のに配列されて本体に改善された安定性を 中点を、これは小區径のスレフド英葉を使用す る場合もして/または養護の歌が小さい場合に 物は実際である。」

-2~

は 土

平成 2.11.20 発行

平政 2 年 3 月 (4年

特护疗表表 · 實 田 文 砂 · 取

1.事件の変形

昭和53年特計額終5月)558号

2. 基所の名称

仲務可能な智状な体を様えた人工等官

3.補肥をする数

等件との関係 特許出額人

全所 スイス目セーアンシュー(00)ローザンス、カーズ ポスタル5 4 9

名弊 メダンヴアン・ソシエケ・アノニム

4.代 雅 人

佐房 原京都千代田区旭町3丁曽2参埠(福芝第一ビル) 豊岡 (261) 2022

R 8 14

兵名 (8753) 世 5.据説命令のお付 (自発)

6.確正の対象 知識

明線艦の特別選求の範囲および発明の 単細な説明の顕



無米の質用

- 1) 生体の開端記を担置に相当して軽数方向に等 動きせることにより変更しりる更適を行りしかつ 譲渡の個々の関性でありしかも可能性のスレフ ド実業(2.3年、2e.3x年)から業まされて可 他の世状生保(1)を作人に遊び行背助的非常の ための人工程等であつて、新型可能性のスレフ ド変度の番々当は連動型のに延び、計算と変数 ので とび(7)に対しての表現のに延び、計算と変数 変に相対しての違力内に受性でしから知 変に相対しての違力内に変位でしめられたの したの表別があの他の生でも知識の形置 (24、24の)と対してもなるで、 とのの人工程等。
- 2) 交叉する要製の間の租線対向に対して形成を れた物理(a)が約60°よりも大きく、モレて好ま しくは負角である技术の範囲等)項に記載の人

-1-

平成 2.11.20 発行

- I to a .
- 3) 交叉要素(2,3等、21,3g等)が管状本体に受足 性を与えるように組みひも性形態に配列されて いる請求の報告第1項またに第2項のいずれか
- し頃に記載の人工器官。
- 4) 繋状本名の要素(2.3年, 2a,3a等)の数がnで あり、少くとも約10であることを整備とする機 水の範重再1項、第2項または第3項のいずれ か」項に記載の人工器官。
- 5) 各々の巻き方角の製業の数がn/2であること を特徴とする歴史の節曲館は現は配載の人工器
- 6) 質状本体が整管状本体と同一変間に広がる例 えばパンド(11)または弾泡をおしかつ好ましく は老孔師の裏のような質性飛材により単級方向 に拡張した位置を占めるように構放され、前託 護が警律士佐のマントル面に行って斡旋方面に 疑びかつ管状本体に保護力を作用させて管状な

- 体を開設方面に胚胎することを特徴とする請求 の範囲第3項から第5項までのいずれか1項に 見動の人工學官。
- 7) 着状を体がスレンド要素を望又点において根 芝に取りつけてあるために本来半量方向に接張 した位置を占める領南をおしていることを特象 とする請求の動態祭し項から銀5両までのいず れか主項に記載の人工発管。
- 8) 智慧本体の長者の直な部分に残つて智状本体 > 原一中間に広がるを孔役材料の様を備えてい さことも特徴とする療法の範囲第1項から第7 用せせのいずれかり項に記載の人工確定。
- 4) 要状常体(53)がその少くとも一方の角部にお いて簡値を確小するようは設計されるれにより 適用されたときにフィルクとして作用すること を特殊とする請求の範囲第1異から解る項まで のいぞれか1根に芭裳の人工器で。
- 10) 顕説部材または腹が許ましくほセグメントホ

424 リウレタンからなる多孔性材料で構成されてい ることを特徴とする難求の数因素を頂または夢 8項ののずれか1項は診察の人工整官。

11) 血管院グラフトとして住用するための歴状の 右服装~項から終50項までのいずれか~項に包 食の人工器で、